

Q フィックス・マイ・ストリート・ジャパンの活用の検討を

先進事例等踏まえつつ研究を進めていく

ためがや 為谷 剛

「フィックス・マイ・ストリート」の目的は、市民と行政が協力して街の課題を解決することである。市民がアプリに投稿することで、行政は人手を

る。材料費等を助成するような対応ができないか。 既に学校予算で原材料の購入を行い、学校応援団などへ提供し、作業の

市民と行政の協働という観点では現在、千葉市においてその可能性や仕組みの検討を行うことを目的として、

学校応援団等が取り組んでいる。学校施設の小さな修繕等を学校応援団等が無償で行っていることがあ

学校応援団等に助成金の対応を



学校応援団の取り組み

Q 障害者総合支援法、市町村基幹相談、支援センター設置について

大里自立支援協議会等で設置方法や事業内容の検証を行っていく

みたべつねあき 三田部 恒明

自立支援法及び障害者総合支援法への改正の動向の中、現行の相談支援体制について確認を。

障害者優先調達推進法への取り組み 本年4月施行の障害者優先調達推進法に基づき深谷市の体制構築は。

市町村「基幹相談支援センター」は任意での設置で市町村に委ねられているが、相談支援事業者間の連絡調整や関係機関の連携支援を行い相談支援の中核を担うと期待している。

本年7月に深谷市障害者優先調達推進委員会を設置し、8月下旬に「平成25年度深谷市障害者優先調達推進方針」を策定し、今後、障害者就労施設と各所属への説明会開催、需要調査、また、啓発の一環としてポスター作成、施設等の物品等の紹介を図っていく。

基幹相談支援センターについては身体・知的・精神の3障害相談、虐待防止・早期発見のための関係機関調整、障害者の権利擁護などを総合的に担う目的があり、協議会単位で設置するようたわわれている。



後期高齢者医療補正予算

後期高齢者医療被保険者に対し、肺炎球菌ワクチン予防接種費用の助成を開始するにあたり、補助金や周知に必要な諸経費を補正予算で計上する。

1 掲示を予定しているようだが、高齢者1人1人にパンフレット配布の予定は。

広報、ホームページ、公民館だよりでの周知を行なうため、個々への配布は考えていない。

補助金による助成を受けている自治体は県下どのくらいあるのか。

平成24年度は44市町村が実施し、40市町村が補助を受けている。

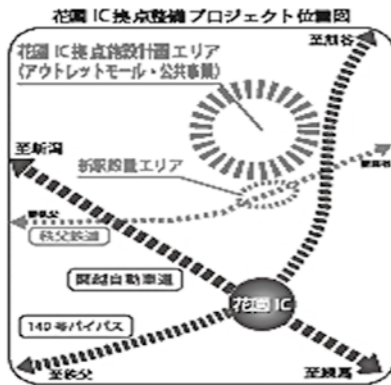
予防接種の補助回数は、生涯1回限りというところで、補助は1回である。

議員全員協議会

花園IC拠点整備プロジェクト

一昨年8月、議員全員協議会において説明のあった花園ICまちづくりジャンクション構想が標記プロジェクトとして始動したとの報告がありました。

光と農業を軸に市内経済の活性化を図り、県北西部地域全体の発展を目的とし、本プロジェクトを実施。



継続的な自主財源の確保と自立性の維持のため、観点

- 概要
* 場所 黒田及び永田地区
* 面積 28ヘクタール
* 概算事業費 36億円
* 効果 ①自主財源の確保 ②新規雇用創出 ③地域経済の活性化

その他報告事項
* 群馬県富岡市との友好都市提携協定締結について
* 深谷市AED普及促進計画について

●主な行事 (平成25年7月～9月)

Table with 3 columns for months (7月, 8月, 9月) and rows for dates, listing various council events and meetings.

